



富士山大賞

二〇一八 受賞作品歌集

第三回富士山大賞を催したところ今回も多数の応募を受けました。出品されました皆様に心より感謝申し上げます。

多くの力作が寄せられ、その一作一作からは富士山が私達の人生や生活に深い影響を成していることを一層強く感じました。

富士山の雄大な姿を仰ぎつつ日本の平安と世界平和を皆様と共に祈り続けたいと思います。

富士山大賞大会長 東久邇信彦

大賞

村ひとつ乳白色に沈ませて
雲海がつなぐ富士と我とを

東京都 和田 明日香

準大賞

ト音記号の卷雲あまた踊る見ゆ
富士のみ空のたそがれの時

神奈川県

雅風子

富士山の溶岩を背に父の腕で眠る
色褪せたアルバム写真

愛知県

土居 健悟

学生最優秀賞

山のなか小さくなつてく友の背と大きくなつた蟬の鳴き声

東京都

小林 寧緒

優秀賞

「富士山の雨は下から吹き上がる」父と挑みし夏遙かなり

山梨県

井出 和枝

富士山の見えるお部屋で良かったね介護ホームの叔母を励ます

埼玉県

武井 稲子

携帯に富士を送つてくるひとのまなこにまなこを重ねてをりぬ

新潟県

有村 桔梗

幼稚園に行かないといふ児と屋上で縄跳びすれば富士山入る

宮城県 畠山 みな子

きっちりと山折り谷折り畳まれた上布ツツツとひらく羽化の蝶

宮城県 畠山 昭二

乱気流なしと機長の声さやか宙に純白の富士山をこゆ

北海道 鈴木 紀子

寂しさのしんと佇むこの国の白装束の高嶺を想う

東京都 風野 瑞人

かの夏の富士五合目に見し夜ぞら星の煌めき眼裏に散る

山梨県 増田 千サ子

靴ひもをきゅっと締めて歩き出す雨の匂いが残る山麓

東京都 徳島 千波

念願のあの頂に立つために富士を横目に今日も漕ぎ抜く

山梨県 渡辺 愛美

外国語短歌優秀賞

another illness
another unknown mountain
to climb
lighting a thousand candles
in my comfortless room

また増えし病は未知の未踏峰 千の蠟燭灯す侘び住み

Pamela A. Babusci USA

approaching
beautiful Mt. Fuji
the bullet train
appears to tilt to the right
as if in reverence

美しき富士に近づき新幹線敬う如く右に傾ぎ過ぐ

Andre Surridge New Zealand

against
the winds of time
Fujisan
with each step I make
closer to the immortal

時の風に逆らい富士をのぼる我ひと足ごとに不死へ近づく

Genie Nakano USA

外国語短歌佳作

Hokusai's dragon
hidden in the summit clouds
my love
I am not afraid
of finding you

北斎の龍は山頂の雲に隠る君見つけるをわれは恐れぬ

Maxianne Berger Canada

a string of footsteps
up and down the mountain side
like a wordless prayer -
what better tribute than this
to honor its snowy crown?

登山者の足音は言葉なき祈り白き山へのこよなき賛辞

Liliana Negoi Romania

season' s end...
by the mountain shrine
wild horses graze
wrapped in fog
and silence

季の終はり山の神社に草を食む野生馬つつむ霧と静寂

Stella Pierides Germany

Mt. Fuji's summit
now in sight...
will I find contentment
on the top
or deep within me

富士山頂今や見えきぬ満足は山頂で得るか我が内深くか

Vandana Parashar India

the painter's brush
mixing blues, whites, and yellows
cannot capture
the magnificence of the moon
over snowcapped Fujisan

青、白、黄 混ぜる絵筆は雪富士を照らせる月を捉えられずも

Michael H. Lester USA

night rains falling
on this dirty English town
restless, I dream
of the high mountain shrine
and the scent of the cedars

夜の雨英国の汚れし街に降り山の社と杉の香夢む

Joy McCall England

clinging to
this flotsam of life
in kuroi jukai
the most difficult paths
are seldom walked alone

人生の浮荷にすがりただひとり樹海の悪路をゆく者は稀

David Terelinck Australia

why should I
climb every mountain
to find my dream ---
in old age I sleep well
with the sounds of the sea

夢もとめすべての山に登るべきや…老いては海のひびきに眠る

Amelia Fielden, Australia

deep silence
on the mountain top
revealing
the path to salvation
within my heart

山頂の深い静寂わが心に救いの道が開かれてくる

Hifsa Ashraf Pakistan

my reflection says
I have aged
but I am still the one
who climbed Mount Lassen
through the snow.

老いたれどラッセン山に登りたるわれと変わらずあの雪のなか

Mel Goldberg Mexico

first dream of the year
snow-capped Mt. Fuji
suddenly
this world of black and white
is a blush of sunrise

初夢は冠雪の富士 白黒の界はたちまち日の出の赤に

Margaret Chula USA

aimless thoughts
sprout wings and fly...
let me rest
on this sacred mountain
awaiting inspiration

あてのなき思いに生えし羽に飛ぶ...清らの山にて靈感待たなむ

Kirsty Karkow USA

younger feet
scuffed the top of that mountain
so long ago
ice axe on the garage wall with
a faded black and white photo

あの山に登りし若き日は遥か壁にピッケルと褪せし写真も

Mac Miller Hamilton NEW ZEALAND

the dimples
the curve of her smile ...
snow-capped
Mount Fuji in a corner
of her hospital window

えくぼ浮かべ彼女は笑う窓の隅に冠雪の富士見ゆる病室

Chen-ou Liu, Canada

newly in love
we hiked the High Sierras
forty-five years later
far below those soaring peaks
we walk countless clinic hallways

愛のはじめ行きしハイシエラ 45 年後はるかに低き病廊歩む

Sheila Sondik USA

tears
during grandma's funeral . . .
from unseen mountains
the Columbia River flows
into the sea

涙せし祖母の葬式…遥かなる山より海へとコロンビア川行く

Jacob Salzer USA

in theTainai Cave
feeling 20 thousand years
I crawl
on the cold lava bed
gushed from Mt.Fuji

富士山の胎内洞窟二万年の時空を肌に溶岩を這う

Kimiko Miyahara Japan 宮原喜美子 日本

peak
of Fuji
white
snow and
blue-sky

富士の峰ま白き雪におおわれて空の青さは深まりゆけり

Yom Tanker Japan 宮代 實 日本

“Where does my soul go if I die”
seeing a shooting star
lying down on a mountain hut
I thought and thought
about it all night

わが命いずこへ行くや星流れ山小屋に寝ねし一夜に思う

Ikuyo Okmoto Japan 岡本 育与 日本

佳作

知らぬ人越しの車窓に現れし富士ちらりとも見ぬ知らぬ人 エース古賀
厳冬の富士に登ればカラカラと氷の欠片肩を掠めつ 橋本久子
海の見えぬ盆地に浮かぶ夏空を泳ぐ富士の古い背中よ 高山 虎之介
眼の裏に少女の日の富士山が大きく浮かびてしばし明るし 渡辺 起江
演習の砲弾響く山麓に世界遺産の富士も泣くかも 永井 英男
山頂で待つご来光海原にぽつんと浮かぶ小舟になって 高田 光恵
晴れた日は大学からも見えるんだ西の父母へと送る富士の絵 岩中 幹夫
富士山の金剛杖をなでてからデイサービスに出かけるばっちゃん 金子 歩美
望月の光にやさしき暁の富士目守り目守られしまどろむ 谷萩 礼子
富士山と北極星は似ているねきみがいるから迷わずゆける 大野 美波

丹田に据えておくべし父母とじゃが芋畑と羊蹄山を 武藤敏子
富士山のふところを発つ青鳩よ樹海をまたぎ松原目指せ 井上靖
胎内の柔らかな水を纏いつつ夏の熔岩を踏み締めていく 新井晴人
混み合えるバス賑わいの一瞬を静寂包む窓の大富士 久保田聡
稜線が切り取る青き駿河湾棚田の人の富士ここにあり 土田真弓
じやららと笊にあければ白米は富士のかたちへのびゆける朝 遠音
吊橋の先で待つてる富士の山届きそうでもまだ届かない 新井聡子
富士さんがあだ名の義父が採石の黒色火薬で山を震わす 檜垣実生
諏訪富士も伊那富士も見る我が畑ツカにイノシ熊も出るなり 市川光男
営みを見下ろす青き富士の山道を照らせよ小さき者に 山内昌人
凍裂の音を聞きつつ山小屋に夜明け待ちるし青春のあり 眞庭義夫
富士山の空氣の缶詰出てきたり賞味期限はあるのだろうか 岩瀬悦子
富士見とふ村は町へと変はれども二つとは無い富士を見てをり 角田正雄

夏富士の裾きはやかに長くして入道雲を押し上げにけり 庭野 治男
諏訪湖上むらさきの富士やや右に カメラを配し初日をまてり 芳賀 辰雄
富士山を見しは数回鳥海山を わが富士として八十近し 今井 喜代
富士山の青あおとして飛ぶ鷹を津波のように飲み込めるかも 横井 来季
ふじの山の雪解け水が喉につくぼくの背丈は日に向かつていく 山村 沙良
夏の夜暗闇に浮かぶ富士の山頂き目指す一筋の光 石黒 七瀬
晴れの日の湖面に映る富士山は色が薄くてさびしい気分 深澤 風
晴れた日に本栖湖に映る富士眺め千円札と見比べている 堀越 雄大
だんだんと近づいていく富士の山あおくおおきく迎えてくれた 廣崎 はな
そびえ立つ私の前に富士の壁ここを超えたら新たななる景色 保坂 はずき
明け方の富士に浮かんだ光跡が夏の訪れ知らせてくれる 古屋 航平
白と青三対七が丁度良い世界遺産の威風堂々 杉田 舜
街灯が一つ二つとつく頃にぽつんぽつんと光る山小屋 神戸 成海
富士山と夕焼け空が溶け合って重なる時のコンビネーション 板垣 瑠偉

いつもなら大きく見える富士山が見えないほどに雲が沸き立つ 野村 姫花
富士山は生き物たちを守ってる生活をする家になってる 田中 来実
少しだけ早く来て遅く帰るのは選んだ道の富士になるため 村上 理穂
見上げててもまだ届かない山頂へ掛け声胸に一步踏み出す 河合 美琴
山のぼる登頂よりもポケットの存在放つ非常食 木原 彩弥子
選んでは過ぎ行く風がひかる道知らず拾った草の実震う 福田 いまり
山の中死にそうな程暑い中池見たとたん目が潤った 齋藤 晴加
気持ち悪い色した虫がわいている登山の途中の謎の道で 高木 愛佳
山道で疲れたときには上を向く「空との距離が近くなったよ」 青山 莉子
山登る夢を見たけど夢のまま雲一つない青空の下 稲葉 すずな
下り坂なんだか怖い落ちそうだ抜かされていく落ち着かなきゃだ 大野 舞桜
一步ずつふみしめふみしめ歩む道未来の糧になると信じて 高篠 広佳
「山頂だ」列の前から声がして土踏みしめる空が広がる 高野 真理子
遠いほど青白くなる山々は空との境が無くなり消える 奈良澤 杏夏

【選 者】

選考委員長
選考委員

岡井 隆（日本芸術院会員、前宮内庁和歌御用掛）

三枝昂之（山梨県立文学館館長、日本歌人クラブ会長）

穂村 弘（日本経済新聞歌壇選者）

東 直子（東京新聞歌壇選者）

外国語特別審査員

荻田吉夫（元ニューヨーク総領事 元宮内庁式部官長）

上野景文（元バチカン駐劄特命全權大使）

結城 文（国際タンカ協会会長）

【開催団体】

富士山大賞実行委員会

NPO 法人富士山自然文化情報センター

NPO 法人富士山クラブ

世界連邦文化教育推進協議会

全国富士講睦会

一般財団法人 徳大寺文庫

【後 援】

外務省 経済産業省 環境省 富士山世界遺産国民会議

【映像協力】

富士山世界遺産センター 山梨県 ロッキー田中

【式典会場】

平成三十一年一月二十六日 於 日本橋劇場

確かな情報で
お客様の資産構築に
貢献する。

不動産投資

不動産売買

不動産管理

太陽光投資



株式会社 ウェブウッズ

本社 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-12-1 クロスアベニュー新百合

TEL.044-952-2122 FAX.044-952-2155

東京支店 東京都港区芝3-6-9 芝公園プラザビル3F

TEL.03-6435-8637 FAX.03-6435-8650

事業内容 不動産売買・賃貸管理・仲介

免許番号 宅地建物取引業者 国土交通大臣(1)第8530号

社団法人 神奈川県宅地建物取引業協会会員 社団法人 全国宅地建物取引業保証協会会員

[WEB] <http://www.webbwoods.co.jp/> [MAIL] info@webbwoods.co.jp

全葬連葬祭サービスガイドライン遵守宣言



お葬式は 安心と信頼の全葬連へ

全葬連は経済産業大臣の認可を受ける日本最大の葬祭専門事業者団体です。
各都道府県知事認可を受けた57の協同組合、1,340社が加盟しております。



経済産業大臣認可 全日本葬祭業協同組合連合会

<ホームページ> <http://www.zensoren.or.jp>

全葬連

検索



洗濯洗剤「海へ…」

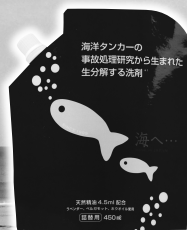
海も山も川も大好きだから

水を汚さないものをつくりたくて。

世界初のすすぎ1回洗剤「海へ…」は

1999年 茅ヶ崎で生まれました。

有限会社 がんこ本舗



www.gankohempo.com

GANKO HEMPO



世界各国で特許を取得。
除菌・抗菌・消臭の
常識を変えました。



常識を覆す、
除菌剤。



2005年に開発されたバイオトロールは、それまで世の中にあった一般的な除菌剤を過去のモノにするのに十分な特性がありました。バイオトロールは簡単に清潔にかつ安全に使用でき、また継続して使用することにより強力な抗菌効果が現れる優れた製品です。その効果は、公的機関のあらゆる実証試験にて証明されています。

現在ではアラスカ航空や HEINZ (ハインツ)、イギリス最大級のスーパーマーケット MARKS&SPENCER、そしてヴェネツィアの世界遺産など世界各国の重要なシーンで使用されています。

あらゆる菌をやっつけて、強力な抗菌効果を持ち、人や動物はもちろん環境にも優しい除菌剤。

安全で安心かつ強力な除菌剤を必要としている業界の企業や組織、そして世界中の人々にバイオトロールを使って頂きたいと私たちは考えています。

日本総輸入販売元

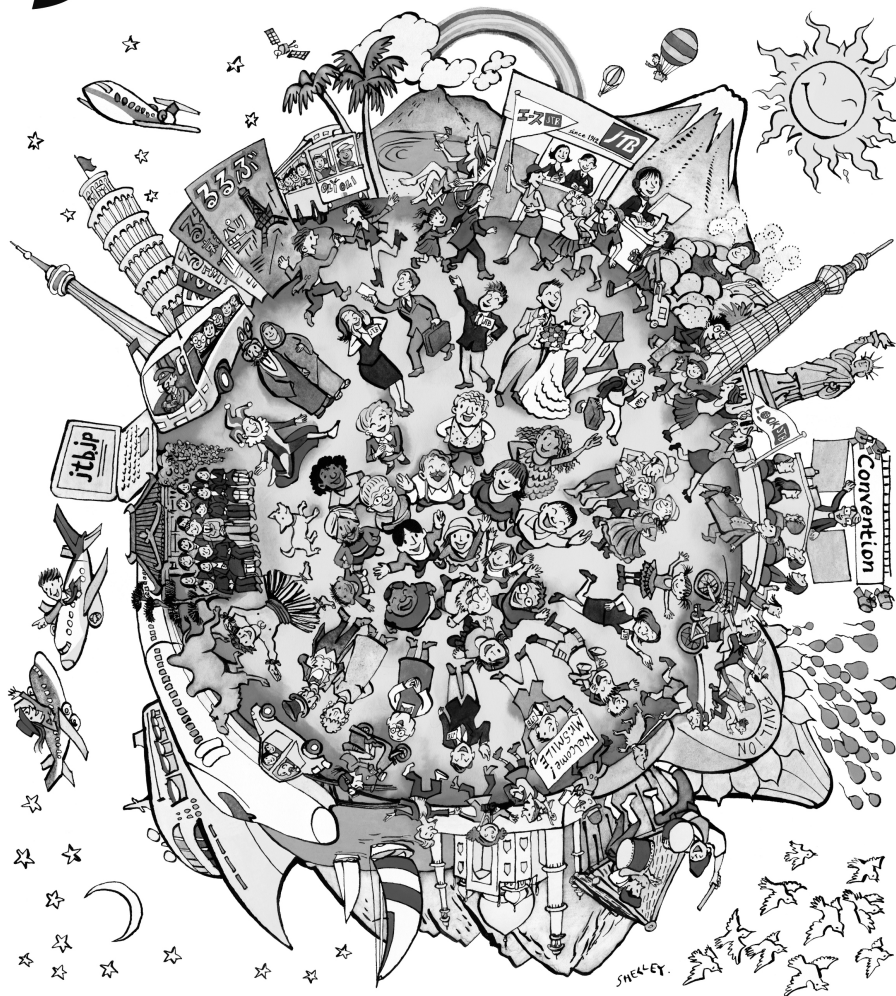
株式会社 グッドスマイルインターナショナル
〒606-0021 京都市左京区岩倉西五田町 29-1
TEL: 075-585-6777
FAX: 075-702-2653

バイオトロール

検索

JTB

感動のそばに、いつも。



人をつなぐ、笑顔をつなぐ。

JTBは地球を舞台に、
あらゆる交流を創造し続けます。